＜令和８年度 更新・継続＞

一般社団法人名古屋林業土木協会会員のＣＮ、ＧＸ、ＮＰ、生物多様性、ＤＸ等の取組事例

※前回報告からの変更・進展がない場合も「継続」として現在の状況をご記入ください。新たな取組は「新規」としてください。

実施主体				
区　分	**ＣＮ** **（カーボンニュートラル）** 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる取組。	**ＧＸ** **（グリーントランスフォーメーション）** 化石エネルギー中心の産業･社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換する取組	**ＮＰ** **（ネイチャーポジティブ・生物多様性）** 生物多様性の損失を食い止め、自然の回復を目指す取組。	**ＤＸ** **（デジタルトランスフォーメーション）** データやデジタル技術を活用して、業務・組織・プロセス等を変革する取組。
		○		
取組名称	車両・建設機械の環境性能向上と省エネルギーの推進			
取組の区分・状況	継続（前回報告から更新）			
取組開始時期	2024年から継続的に実施			
前回からの変更・進展	継続的に活動中			
現在の取組内容	・営業車等へのハイブリッド車、軽自動車の導入、超低燃費型油圧ショベルや排ガス対策型の建設機械、ダンプの導入など環境負荷の低減に取り組んでいる。 ・LED照明、ペレットストーブの使用 ・アイドリングストップや車両・建設機械の点検整備を実施する。 ・電気使用量の削減など、日常業務における省エネルギーを継続している。			
経　費				
効果・成果	・車両・建設機械の燃費向上や排出ガス対策、日常的な省エネルギー活動を通じて、温室効果ガスの排出量や環境負荷の低減を図っている。 ・社員の意識向上を図る。			
課　題	・効果的な取り組みの情報収集 ・取り組みへの資金確保			
今後の予定・展開	引き続き取り組みを実施し、地球温暖化軽減に貢献する。			
備考・コメント				

写真1	
写真2	